

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 野 田 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	生活習慣や行事、自然との触れ合いなど、遊び学べていると思う。
適切な支援の提供	スタッフ間で伝達がなされている。 月々のプログラムを楽しみにしています。
保護者様への説明等	短い時間でたくさん連絡帳の活動の様子を記入してもらっている。
非常時等の対応	親から、伝えにくいことなので訓練があることで助かっています。
満足度	とても楽しく通っています。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	庭の環境整備を怠らないようにする。 裸足等で遊べるように遊ぶ前に安全確認を行っていく。
業務改善	職員の連携体制を整えていく。(ノートの活用) 職員の言葉掛けや対応について、気づいたことを伝えあったり、 振り返りの時間をとり、次の対応につなげていくようにする。
適切な支援の提供	毎月プログラムでは、子どもたちに合った内容かどうか、振り返りを行っていく。指導員は日々の記録や個別ファイル、議事録などを読み、 一人一人の課題を把握している。
関係機関や保護者との連携	発達センターや、関係機関、相談支援専門員との定期的な報告や 連絡を行う。保護者とは日々の送迎でのやりとりや、必要であれば 面談をできる体制を整えていく。モニタリングを丁寧に行っていく。
保護者様への説明責任等	今後保護者も参加できるようなイベントや懇談会を行ったり、 保護者同志が交流できる機会を持ちたい。
非常時等の対応	避難場所について定期的に保護者に説明をする。毎年一回は文書 などで行っていく。避難訓練実施の報告を保護者に行う。避難訓練 の実施記録をしっかり残していく。